

はじめに

1 計画策定の趣旨

本県は、平成18年に策定した現在の総合計画である「元気いばらき戦略プラン」に基づき、3つの目標である「活力あるいばらき」、「住みよいいばらき」、「人が輝くいばらき」の実現を目指して、広域交通ネットワークなどの県土の発展基盤づくりを進めるとともに、産業の活性化・企業の誘致等による働く場所の確保、さらには、保健、福祉、医療の充実や身近な生活環境の整備、人づくりやスポーツ・文化の振興など、県勢の発展と県民生活の向上に努めてきたところです。

しかしながらこの間、本県を巡る社会経済情勢は大きく変化しており、特に、一昨年の金融危機に端を発する世界同時不況は、外需への依存度が高い我が国経済に大きな打撃を与え、深刻な雇用不安や社会不安をもたらしました。現在は、輸出を中心に回復の兆しはあるものの、長引くデフレの影響や急速な円高の進行などにより、依然として厳しい状況が続いています。

また、社会経済のグローバル化が急速に進展し、地球規模での環境問題の重要性も高まる中で、国内では少子化に伴う本格的な人口減少社会の到来により活力の低下が懸念されるとともに、自然災害の激甚化や事故の多発、感染症の発生などを背景に、日常生活への不安や安全・安心志向が高まっています。

本県においても、依然として厳しい経済・財政状況が続く中で、雇用の安定はもとより、医療や介護、子育て、環境問題など、私たちの生活を取り巻く様々な課題が顕在化しております。

このような時代の潮流に的確に対応し、県民の皆さんとともに明日のいばらきを創るため、平成23年度からの県政運営の指針となる「茨城県総合計画（いきいき いばらき生活大県プラン）」を策定します。

2 計画の構成と期間

総合計画は、『基本構想』、『基本計画』、『計画の推進のために』の3部構成で、次のような内容となっています。

部	章	内 容	期 間
第1部 基本構想	時代の潮流と茨城の 特性	・時代の潮流	概ね四半世紀後 (平成47年(2035 年)頃)を展望
		・茨城の特性	
		・県民の期待	
	いばらきの目指す姿	・基本理念	
		・目標と将来像	
		・人口・経済の展望	
第2部 基本計画	政策展開の基本方向	・今後5年間に推進すべき施策、取組の体系、数値目標、各主体の役割等	平成23～27年度 (2011～2015) の5年間
	地域づくりの基本方向	・地域ごとに重点的に取り組むべき地域づくりの基本方向	
	生活大県プロジェクト	・今後5年間に重点的かつ分野横断的に推進すべき施策群	
第3部 計画の推進のために		・計画を推進するための基本的な姿勢	

